

## 令和3年(2021年)6月 青果部 主要品目の市況

	種類	品名	市況の概要	2021年6月 数 量 (トン)	2021年6月 平均単価 (円)	前年同月比 数 量	前年同月比 平均単価
1	野菜	人参	千葉県産・北海道(函館)産・青森県産中心の入荷でした。気候の影響により北海道・青森県産は前進傾向となり、入荷量はやや増加しました。平均単価はかなり安く推移しました。	359	140	109%	75%
2		キャベツ	千葉県(銚子)産・茨城県産中心の入荷でした。約2週間程度の前進出荷もありましたが、入荷量は減少しました。平均単価は前年並みで推移しました。	1,105	93	89%	99%
3		トマト	東北・北海道産中心の入荷でした。出荷が出遅れ、入荷量はやや減少しました。平均単価は高く推移しました。	448	320	92%	114%
4		レタス	長野県産中心の入荷でした。入荷量は前年並みで推移しました。平均単価は高く推移しました。	546	159	99%	116%
5		たまねぎ	佐賀県産の不作等の影響により、入荷量は減少しました。平均単価は高く推移しました。	504	111	89%	111%
6	果実	もも	山梨県産が前進出荷となり、入荷量はやや増加しました。平均単価はやや安く推移しました。	53	783	110%	97%
7		メロン	茨城県産中心の入荷でした。前進出荷により、入荷量は増加しました。平均単価はやや安く推移しました。	335	416	111%	97%
8		桜桃	主要産地の山形県産が4月の霜害により不作となり、入荷量はかなり減少しました。平均単価は高く推移しました。	27	2,292	68%	111%

## 【増減基準】

- ①並み、横ばい:(+-)0~2%
- ②やや増加(減少):(+-)3~10%
- ③増加(減少):(+-)11~20%
- ④かなり増加(減少):(+-)21~50%
- ⑤大幅に増加(減少):(+-)51%以上